

令和4年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立昭和南小学校
(昭和中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	—	—	—
令和4年度	+1.4	-10.2	-7.3

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 <u>67%</u> 全国 <u>65.6%</u> 県 <u>67%</u></p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化</p>	<p>重点課題</p> <p>◎人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、示されている条件を読み取ったりすることに課題がある。(設問2二)【読むこと】(全国平均との差-1.2) ◇文章の内容を正確に捉える力に課題がある。 ◇条件に従って書くことに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎授業・スキル・家庭学習などで、文章の中から見つけたキーワードを基に小見出しを考え、その小見出しを使って要約文を作る学習を繰り返し行う。正答例を示し、キーワードの見付け方や、小見出しの作り方を個別指導する。 ◇読書の時間を確保する。 ◇学習指導要領「C読むこと」指導事項「ウ精査・解釈」に関する指導の充実を図る。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2二)(第4~6学年,2月)目標80%→結果68% 全国学力(設問2二)の類似問題(第4~6学年,2月)目標80%→結果77% ◇標準学力調査における正答率30%未満の児童生徒の割合 目標 小学校5%以下→結果1.2% ◇読書に関するアンケートにおける「1ヶ月に1冊以上読書をする」と答えた児童生徒の割合 目標80%→結果66% ◇読書に関するアンケートにおける「1ヶ月に1冊以上読書をする」と答えた児童生徒の割合 目標80%→結果66%</p>
<p>算数</p> <p>本校 <u>53%</u> 全国 <u>63.2%</u> 県 <u>64%</u></p> <p>数と計算 図形 変化と関係 データの活用</p>	<p>重点課題</p> <p>◎基準量・比較量・割合の関係を捉え、適切な求め方を考えることに課題がある。設問2(2)【変化と関係】(全国平均との差-2.7.1) ◇問題場面等が表現されている文章等から、必要な情報を取捨選択する力に課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎割合の意味を理解することができるように、テープ図に表す活動に繰り返し取り組む。基準量・比較量・割合の関係を捉えながら、類似問題に繰り返し取り組む。 ◇算数・数学的用語を使って、説明する場面を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2(2))(第5,6学年,2月)目標80%→結果83% 全国学力(設問2(2))の類似問題(第5,6学年,2月)目標80%→84% ◇標準学力調査における正答率30%未満の児童生徒の割合 目標 小学校5%以下→結果8.9%</p>
<p>理科</p> <p>本校 <u>56%</u> 全国 <u>63.3%</u> 県 <u>66%</u></p> <p>エネルギー 粒子 生命 地球</p>	<p>重点課題</p> <p>◎問題を的確に把握し、問題に対して予想や仮説を持ち、それらをもとに解決の方法を発想することに課題がある。(設問1(1))【生命・地球】(全国平均との差-17.9) ◇基礎・基本となる知識の定着に課題がある。 ◇問題を的確に把握し、「仮説・検証・考察・まとめ」という流れで問題解決することに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎「問題」に対する観察や実験の視点を明確にさせ、その視点を基に「考えたこと」と照らし合わせる等、「問題」を解決するまでの道筋を構想させる活動を設定する。 ◇小テストや家庭学習などで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得させる。 ◇課題解決に向けて行う観察や実験の視点を明確にさせた上で、「仮説・検証・考察・まとめ」という流れで授業づくりを行う。</p> <p>検証</p> <p>◎◇全国学力(設問1(1))(第3~6学年,2月)目標85%→結果94% 全国学力(設問4(3))(第4~6学年,2月)目標80%→結果52%</p>

【来年度に向けて】基礎・基本となる学力を定着させる「スキルタイム」や活用問題に取り組ませる「かがやきタイム」、放課後の補充学習に継続して取り組む。児童の思考を深める発問に重点を置いた授業改善に取り組むことで、児童が自ら考えを整理し、表現できるように力をつける。